

## 選挙公告

一般社団法人日本生物物理学会定款および細則に基づき A.平成 29・30 年度会長候補意向聴取選挙、B.平成 29・30 年度代議員選挙を行います。下記の「選挙要項」をご精読の上、期日までにご投票ください。

### 記

平成 29・30 年度会長候補意向聴取選挙および平成 29・30 年度代議員選挙  
投票期間：平成 28 年 5 月 18 日（水）～6 月 13 日（月）正午（日本時間）

### 選挙要項

- (1) 本選挙は、WEB 上に特設された選挙システムを利用して投票する。
- (2) 本選挙の選挙権者は、本年 5 月 1 日現在における本学会正会員で学会会費を完納しているものとする（細則第九条）。
- (3) 学会会員ページ上の特設 WEB サイトに表示された被選挙者の中から、適当と思われる候補者を選出し、投票する。ただし、一度投票した内容を変更することはできない。
- (4) 投票期間外での投票は無効とする。
- (5) 開票は、公開により 6 月 13 日（月）午後 2 時より学会事務局において行う。投票内容に不備がある場合を除き、開票の際投票者個人が特定されることはない。

### A. 平成 29・30 年度 会長候補意向聴取選挙要項

会長候補意向聴取選挙の手順について、細則第十条に定められています。

- 第十条 会長候補者は、代議員から推薦された候補者の中から理事会の決議によって 3 名選出される。
- 2 選挙管理委員会は、各候補者の略歴や本会との関わりについて正会員に周知し、意向聴取選挙を行なうことができる。
  - 3 理事会は、得票数の一番多い会長候補者を理事候補として定時社員総会で付議することができる。

本年 2 月 26 日から 3 月 14 日までの期間で代議員による会長候補者推薦を実施し、推薦された候補者について、4 月 23 日の理事会で審議・投票を行い、3 名の候補者を選出しました。会長候補としてふさわしいと思われる候補者に投票してください。

#### (A1) 会長候補者（50 音順）

神取 秀樹（名古屋工業大学大学院工学研究科）

原田 慶恵（京都大学物質－細胞統合システム拠点 ※7 月より大阪大学蛋白質研究所）

由良 敬（お茶の水女子大学基幹研究院自然科学系）

#### (A2) 本選挙は選挙要項に従って行なう。

- (A3) 上記3名の会長候補者の中から会長として適当と思われる候補者を1名選び、学会会員ページ上の特設WEBサイトから投票する。
- (A4) 開票の結果により、最高得票者を会長候補とする。最高得票者が2名以上である場合は、その者について改めて選挙を行う。
- (A5) この選挙により選出された会長候補は、平成29年6月に開催される定時社員総会で理事候補として付議される。
- (A6) 会長候補者略歴 (50音順)

1. 神取 秀樹

現 職：名古屋工業大学大学院工学研究科 教授

生年月日：1960年6月5日

学 歴：1984年 京都大学理学部卒業（物理学教室）

1989年 京都大学大学院理学研究科生物科学専攻 博士課程修了（京大理博）

職 歴：1988年 日本学術振興会特別研究員

1990年 豊田理化学研究所奨励研究員

1990年 分子科学研究所 IMS フェロー

1992年 科学技術庁基礎科学特別研究員（理化学研究所）

1993年 京都大学大学院理学研究科 助手

1999年 京都大学大学院理学研究科 講師

2001年 名古屋工業大学大学院工学研究科 助教授

2003年 名古屋工業大学大学院工学研究科 教授

2013年 名古屋工業大学オプトバイオテクノロジー研究センター センター長

専門分野：光応答性タンパク質の生物物理学。オリジナルな分光解析手法を開拓し、他では得られない計測を行うことで、光応答性タンパク質や膜タンパク質の構造機能相関を明らかにすることを目指しています。工学部において純粋な基礎研究を標榜するものの、我々の研究対象が「光遺伝学」に応用される現状に驚いています。

生物物理学会とのかかわり：

大学院生で超高速分光を用いた視覚の初期過程の研究を行って以来、一貫して物理・化学・生物の境界領域の研究を進めている私にとって、最も大切な学会です。現在も年会にはすべての院生と参加しています。運営面では、運営委員、副会長（2008-2009）を務めた一方、長い間、欧文誌 BIOPHYSICS（現在の Biophys. Physicobiol.）に関わってきましたが、今年から会誌編集委員長として「生物物理」の編集にあたっています。

2. 原田 慶恵

現 職：京都大学物質－細胞統合システム拠点 教授

7月1日より大阪大学蛋白質研究所 教授

生年月日：1959年11月13日

学 歴：1982年 茨城大学理学部生物学科卒業

1984年 大阪大学基礎工学部生物工学科卒

1988年 大阪大学大学院基礎工学研究科物理系専攻 博士課程修了 工学博士  
職歴：1988年 日本学術振興会奨励研究員  
1989年 大阪大学基礎工学部教務職員  
1992年 新技術事業団 ERATO 柳田生体運動子プロジェクト研究員  
1997年 科学技術振興事業団 CREST 生命活動のプログラムチーム13研究員  
1998年 慶應義塾大学理工学部専任講師  
2000年 財団法人東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研究所 副参事研究員  
2008年 京都大学物質-細胞統合システム拠点 教授  
2016年 大阪大学蛋白質研究所 教授

専門分野：個々の生体分子を直接観察する1分子イメージング顕微鏡法を使って、遺伝情報の発現に関わるタンパク質や遺伝子の修復に関わるタンパク質などの機能を調べています。

生物物理学会とのかかわり：

大阪大学基礎工学部生物工学科の大沢文夫先生の研究室に大学院博士課程の学生として加わって以来「生物物理っ子」になりました。これまでに運営委員、副会長(2009~2010)といて学会の運営に関わりました。また、会誌副編集委員長(2012~2013)、会誌編集委員長(2014~2015)として「生物物理」誌の編集を行いました。

### 3. 由良 敬

現職：お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授

生年月日：1966年2月10日

学歴：1988年 早稲田大学理工学部応用物理学科卒  
1990年 早稲田大学大学院理工学研究科物理学及び応用物理学専攻 修士課程修了  
1993年 名古屋大学大学院理学研究科生物学専攻 博士課程修了  
1999年 博士(理学)  
職歴：1992年 名古屋大学大学院理学研究科 学術振興会特別研究員  
1993年 名古屋大学理学部生物学学科 助手  
1996年 名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻 助手  
2002年 日本原子力研究所計算科学推進センター 研究員  
2005年 日本原子力研究開発機構システム計算科学センター 研究副主幹  
2008年 お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 教授 および  
お茶の水女子大学生命情報学教育研究センター センター長  
2013年 遺伝学研究所特任 教授兼務

専門分野：計算生物学，特に核酸の複製，修復，転写，輸送に関わる生体高分子の構造計算生物学と分子進化。

生物物理学会とのかかわり：

学部4年生の時から会員。運営委員を3期と副会長1期を務め、現在は欧文誌と ABA

担当. 年会などの担当経験なし. 計算生物学を次世代に広めていくことを本務とこころえ, お茶の水女子大学で日々学生を指導し, 1週間に6コマ程度の講義を担当するかたわら, 遺伝学研究所における構造生命科学データの新展開を実動している.

## B. 平成 29・30 年度 代議員選挙要項

代議員は, 正会員 3 名以上からの推薦, 支部・若手の会からの推薦, 分野別専門委員からの推薦, 立候補により選出された候補者の中から正会員の投票によって決定いたします.

本年 4 月 8 日から 5 月 9 日までの期間で実施した代議員候補者推薦の結果, 推薦された方は 570 名, その内候補者となった方は 166 名でした. 以下の代議員候補者の中から, 適当と思われる候補者 (10 名以内) に投票してください.

### (B1) 代議員候補者 (50 音順)

相沢 智康 (北大)	秋山 修志 (分子研)	秋山 良 (九州大)
秋吉 一成 (京大)	足立 伸一 (高エネ研)	阿部 義人 (九州大)
安藤 敏夫 (金沢大)	五十嵐 教之 (高エネ研)	石北 央 (東大)
石島 秋彦 (阪大)	石森 浩一郎 (北大)	井出 徹 (岡山大)
稲葉 謙次 (東北大)	井上 圭一 (名工大)	井上 康博 (京大)
伊野部 智由 (富山大)	今田 勝巳 (阪大)	岩佐 達郎 (室蘭工大)
岩田 達也 (名工大)	岩本 真幸 (福井大)	上田 太郎 (早稲田大)
上村 想太郎 (東大)	内古閑 伸之 (中央大)	内田 毅 (北大)
内橋 貴之 (金沢大)	内山 進 (阪大)	海野 昌喜 (茨城大)
老木 成稔 (福井大)	大岩 和弘 (NICT)	大上 雅史 (東工大)
太田 元規 (名大)	太田 善浩 (東京農工大)	奥村 久士 (分子研)
小倉 尚志 (兵庫県立大)	織田 昌幸 (京都府大)	片岡 幹雄 (奈良先端大)
片平 正人 (京大)	加藤 晃一 (岡崎統合バイオ)	鎌形 清人 (東北大)
上久保 裕生 (奈良先端大)	上村 慎治 (中央大)	茅 元司 (東大)
川岸 郁朗 (法政大)	川端 猛 (阪大)	神取 秀樹 (名工大)
木賀 大介 (早稲田大)	岸本 泰司 (徳島文理大)	吉川 雅英 (東大)
木寺 詔紀 (横浜市大)	城所 俊一 (長岡技科大)	木下 賢吾 (東北大)
金城 政孝 (北大)	久保 義弘 (生理研)	栗栖 源嗣 (阪大)
胡桃坂 仁志 (早稲田大)	黒田 裕 (東京農工大)	郡司 幸夫 (神戸大)
月向 邦彦 (広島大)	神田 大輔 (九州大)	古賀 信康 (分子研)
児嶋 長次郎 (横浜国立大)	十川 久美子 (東工大)	笹井 理生 (名大)
佐々木 裕次 (東大)	重田 育照 (筑波大)	篠原 康雄 (徳島大)
柴田 幹大 (金沢大)	嶋田 一夫 (東大)	下野 和実 (東邦大)

城 宜嗣 (理研)	城口 克之 (理研)	杉村 薫 (京大)
杉山 成 (阪大)	杉山 正明 (京大)	鈴木 誠 (東北大)
須藤 雄気 (岡山大)	諏訪 牧子 (青学大)	千田 俊哉 (産総研)
相馬 義郎 (慶應大)	曾我部 正博 (名大)	園山 正史 (群馬大)
曾和 義幸 (法政大)	高井 章 (旭川医科大)	高田 彰二 (京大)
高野 和文 (京都府大)	鷹野 優 (広島市大)	高橋 聡 (東北大)
瀧口 金吾 (名大)	瀧ノ上 正浩 (東工大)	竹内 昌治 (東大)
楯 真一 (広島大)	舘野 賢 (兵庫県立大)	谷口 雄一 (理研)
玉井 伸岳 (徳島大)	千見寺 浄慈 (名大)	茶谷 絵理 (神戸大)
出村 誠 (北大)	寺嶋 正秀 (京大)	寺田 透 (東大)
寺田 智樹 (名大)	手老 龍吾 (豊橋技科大)	富樫 祐一 (広島大)
徳永 万喜洋 (東工大)	富田 雅典 (電中研)	鳥谷部 祥一 (東北大)
豊島 陽子 (東大)	中村 修一 (東北大)	中村 春木 (阪大)
成瀬 恵治 (岡山大)	難波 啓一 (阪大)	西坂 崇之 (学習院大)
西山 雅祥 (京大)	濡木 理 (東大)	根本 知己 (北大)
野口 巧 (名大)	野地 博行 (東大)	野村 慎一郎 (東北大)
林 重彦 (京大)	原田 慶恵 (京大)	坂内 博子 (理研)
東 雅大 (琉球大)	樋口 芳樹 (兵庫県立大)	廣明 秀一 (名大)
広川 貴次 (産総研)	福岡 創 (阪大)	藤原 敬宏 (京大)
船津 高志 (東大)	古川 良明 (慶應大)	古澤 力 (理研)
古谷 祐詞 (分子研)	本間 道夫 (名大)	前島 一博 (遺伝研)
前仲 勝実 (北大)	政池 知子 (東京理科大)	松浦 宏治 (岡山大)
松浦 友亮 (阪大)	松木 均 (徳島大)	三浦 岳 (九州大)
三木 邦夫 (京大)	右田 たい子 (山口大)	光武 亜代理 (慶應大)
南野 徹 (阪大)	宮田 真人 (大阪市大)	宗行 英朗 (中央大)
村上 聡 (東工大)	村越 秀治 (生理研)	村田 武士 (千葉大)
盛田 伸一 (東北大)	姚 閔 (北大)	八木 俊樹 (県立広島大)
矢島 潤一郎 (東大)	安田 賢二 (東京医科歯科大)	安永 卓生 (九工大)
山岸 明彦 (東京薬科大)	山崎 昌一 (静岡大)	山下 高廣 (京大)
由良 敬 (お茶大)	吉留 崇 (東北大)	吉永 壮佐 (熊本大)
吉村 成弘 (京大)	吉村 英恭 (明治大)	米倉 功治 (理研)
若林 憲一 (東工大)	渡邊 朋信 (理研)	渡邊 信久 (名大)
渡邊 力也 (東大)		

(B2) 本選挙は選挙要項に従って行なう。

(B3) 上記 166 名の候補者の中から、代議員として適当と思われる候補者 (10 名以内) を選び、

学会会員ページ上の特設 WEB サイトから投票する。

- (B4) 開票の結果により、得票順に定数（55名）だけを当選とする。会費滞納者が当選した場合は、学会の請求により直ちに滞納分の支払いがある場合に限りこれを有効とする。  
また、最下位が同点の場合は抽選により順位を決定する。
- (B5) この選挙により選出された委員の任期は平成 29 年度より 2 年間である。
- (B6) 平成 27・28 年度理事は、定款第五条 4 に基づき、本選挙の投票権を付与されないものとする。

以上

平成 28 年 5 月 18 日  
一般社団法人日本生物物理学会  
選挙管理委員長 寺北明久